

- | | |
|-------------|---|
| ● ひびき | ① 人を育てる |
| ● 組合行事 | ② 第56回関西電気工事工業会通常総会
④ 各府県総代会 |
| ● 青年部 | ⑫ 関西電気工事工業会青年部連合会 第6回通常総会 |
| ● おしらせ | ⑫ 平成28年度電気使用安全月間(関西地区)の取組み
⑬ 平成28年春の褒章について
⑬ 平成28年電気記念日傘寿功労者について
⑬ 第2回電気工事技能競技全国大会開催要領 |
| ● 情報 | ⑭ 接地工事施工にあたってのお願い |
| ● 調査センターだより | ⑮ 大阪電気安全サービス 池田調査センター |
| ● ひろば | ⑯ 全国温泉紀行 |



徳川吉宗像



和歌山城

この和歌山城は紀州55万5千石の城であり、1619年に徳川家康の第10男・頼宣(よりのぶ)が入城し、以来、水戸・尾張と並び、徳川御三家のひとつとして長い歴史を刻んできました。

1684年には、徳川吉宗が紀州藩2代藩主・徳川光貞の四男として、今の和歌山市に生まれ、1705年に紀州藩5代藩主に就任し、約11年間務めた後、1716年、江戸幕府の第8代将軍に就任。吉宗は「享保の改革」により幕府の財政を立て直したことなどから「幕府中興の祖」と呼ばれ、江戸幕府を代表する名君の1人とされています。

今年2016年は吉宗が将軍に就任してからちょうど300年です。

- | | |
|-------------|---|
| ● ひびき | ① 人を育てる |
| ● 組合行事 | ② 第56回関西電気工事工業会通常総会 |
| | ④ 各府県総代会 |
| ● 青年部 | ⑫ 関西電気工事工業会青年部連合会 第6回通常総会 |
| ● おしらせ | ⑫ 平成28年度電気使用安全月間(関西地区)の取組み
⑬ 平成28年春の褒章について
⑬ 平成28年電気記念日傘寿功労者について
⑬ 第2回電気工事技能競技全国大会開催要領 |
| ● 情報 | ⑭ 接地工事施工にあたってのお願い |
| ● 調査センターだより | ⑮ 大阪電気安全サービス 池田調査センター |
| ● ひろば | ⑯ 全国温泉紀行 |



人を育てる



大阪府電気工事工業組合
理事長 橋詰源治

ディーゼル車が元気な音を響かせて峠越えをしていた。ふっと青い空と青い海が見えた。

落ち込んでいる私を励ますかの様だった。「何と、きれいな空と海か！」と思ったが、一瞬にして列車はトンネルに入ってしまった。もう一度見たいとトンネルを出るのを待ったが、木が邪魔になり見ることができなかった。

昭和45年9月の事である。父（社長）の指示により、徳島県、香川県、愛媛県の工業高校の電気科に求人依頼に行った帰りの事でした。当時の大阪は、万国博も終盤となり、大変な好景気の中にありました。私達の電気工事の仕事は人手不足もあり、断るのも仕事の内と言う人もあるほどの活況がありました。当社は、その十数年来、定期採用を行っています。

したが、その年は一人の応募もありませんでした。それ故に病気の父に報告すればショックを受けるだろうと大変心配しながら帰りの汽車に乗っていたのです。その心配事が一瞬で吹き飛びました。それは見損なった青い空と海を見るため、来年も来て、学校へ求人依頼をし、来年もダメなら、その次の年も求人依頼すれば、いつか必ず応募者もあるだろうと思い直すことができました。

以上のことを行ったことを昨日のように思い出しますが、早や四十数年が過ぎました。今日も業界というよりも社会全体で若者の人手不足が大きく報道されています。当業界では青年部の皆様が早々に手を打っていますが、その活動は大変なことであり、親会もしっかりと協力していかなければ存じます。

明治早々の教育者は、「国家百年の大計は人をうえるにあり」とおっしゃられ、今の日本国を夢みられたのでしょう。私たちもこの業界に進んでこられた若者を大切に育て、業界発展のためにしっかりと働く場を提供しなければ存じます。

第56回 関西電気工事工業会通常総会



向山会長

平成28年6月7日（火）関西電気工事工業会の第56回通常総会を大阪市北区の「ANAクラウンプラザホテル大阪」において会員25名のご出席とご来賓5名のご臨席のもと開催されました。

はじめに向山会長より電力システム改革に対して工業会としては、電気保安の取り組みの重要性を再認識し現在、関西電力様から受託している「一般電気工作物調査業務」について、さらに厳正な調査と品質の向上に努める等、電気保安の取組みを強化、



箕浦電力安全課長

推進していく必要性があることを改めて会員に要請されました。

また、昨年実施しました技能競技大会について、各府県のご支援、ご協力に対し、お礼を述べられ、今後とも電気工事技術の向上と研鑽を図るため、継続して実施していくとともに、この技術、知識を活かし、依然減少しない“接地不良工事等の不適合工事の撲滅”に精力的に取り組み推進していくとの強い決意を示されました。

続いて、ご来賓を代表して中部近畿産業保安監督部近畿支部の箕浦電力安全課長からは、電力の全面自由化に伴う電気保安と電気事故災害についてご紹介がありました。

今年4月からの電力小売の全面自由化が実施されたが、電気保安について“電気を安全かつ安心して使用できる”環境を整えていくことの重要性は、これまでと何ら変わる事はないと強調されました。また、昨年発生した電気さくでの感電事故や再生可能エネルギー設備でのトラブルに対して、保安規制の見直し等、対策を行うとともに今後も電気保安のスマート化には継続的に取組みしていくことを示されました。



高橋監事



尾上副会長

続いて昨年管内で発生した感電、アーク死傷事故は、12件であり、電気作業者による点検または工事中に発生したものが多くあり、決められた安全基準を遵守し、安全教育を徹底することで未然防止ができた事故である。近畿支部ではホームページやメールマガジンにおいてPRしているとともに8月から実施される‘電気使用安全月間’において、「貴工業会とともに各種取り組みを展開し電気保安の維持、向上に努めていきたい」とのご挨拶を頂戴しました。

続いて議長に京都工組の鎌谷副理事長が指名され、議案の審議に入り、高橋監事の監査報告等すべての議案が原案通り、承認、可決されました。最後に尾上副会長から閉会のご挨拶を頂戴し、拍手喝采のうちに総会が終了致しました。

引き続き会場を変え、関西電力（株）電力流通事業本部石原副事業本部長様より、電力を取り巻く状況についてご挨拶

を頂いた後、橋詰副会長の乾杯のご発声により懇親会が開宴となりました。

会員一同、和やかな雰囲気の中でいつしか時間が経過し、植田京都工組理事長の閉会のご挨拶と1本締めにより名残は尽きませんでしたが、お開きとなりました。

平成28年度事業計画

- (1) 一般用電気工作物の調査業務の推進
- (2) 施作品質の維持・向上
- (3) 新技術の習得、設計技能の向上施策
- (4) 電気保安向上施策の推進
- (5) 組織の連帶強化、活性化
- (6) 青年部活動の活性化
- (7) 広報活動
- (8) 全日電工連との共同実施



石原副事業本部長挨拶



鎌谷議長

各府県総代会

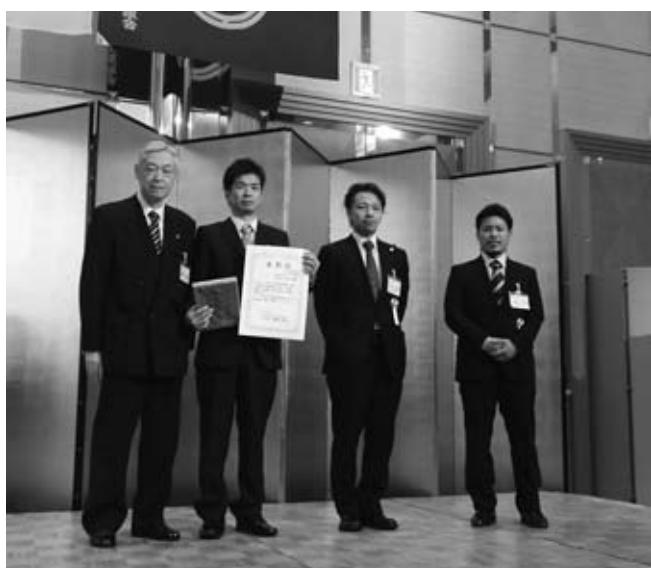
お お さ か

大阪府電気工事工業組合



橋詰理事長

5月20日（金）大阪市中央区のスイスホテル南海大阪8階「浪華」にて「大阪府電気工事工業組合第51回通常総代会・職業訓練法人大阪府電気工事技術協会第46回通常総会」を開催し平成27年度の事業報告、平成28年度の事業計画の審議を行い、承認をいただきました。その後理事長表彰が行われ、優良表彰者51名、永年勤続従業員表彰者15名、また技能優秀者表彰には、先に行われた「第2回 関西電気工事工業会 技能競技大会」にて“最優秀賞”の株式会社セイコーの今川公人氏、“優秀賞”には株式会社小谷電気商会の小谷忠司氏が、“優良賞”として広沢電気工事株式会社の田丸英幸氏がそれぞれ受賞し、この3名は本年11月に行われる「第2回電気工事技能競技全国大会」に参加します。



橋詰理事長と技能優秀者

また懇親会では公務多忙の中、衆議院議員の佐藤ゆかり氏をはじめ多くの来賓、業界関係者に出席いただき総勢297名の方々に参加いただきました。

宴の盛り上がりも最高潮に達したころ、景気よく「打～ちまひょ！」の大坂締めで、閉会となりました。



総代会



大阪締めでの中締め



衆議院議員 佐藤ゆかり氏



総会



懇親会

●総代会

き ょ う と

京都府電気工事工業組合

5月27日（金）、第59回京都府電気工事工業組合通常総代会を午後2時より京都市下京区のホテルグランヴィア京都にて、総代114名（委任状を含む）の出席を得て開催いたしました。

定刻に司会の伏見支部の小山総代より出席者数の報告がなされ総代会は成立、森川副理事長の「開会のことば」で開会しました。冒頭に平成27年度に亡くなられた物故者に黙祷を捧げた後、植田理事長が挨拶をされご来賓各位に謝辞を述べられました。

この後、表彰に移り役員功労者3名、総代功労者2名、永年勤続優良従業員9名に対し、行政および各団体、ならびに当工組理事長からそれぞれ表彰状が授与されました。京都府知事、京都市長、京都府中小企業団体中央会会长、関西電力㈱京都電力部長より来賓を代表して挨拶をいただいた後、議長に上支部の堺総代、副議長に下支部の北村総代、伏見支部の堀井総代、小浜支部の竹盛総代を指名し議事に移りました。第1号議案の事業報告から第9号議案



議案 承認・可決



植田理事長



会場の様子

まで慎重審議の結果、全てが原案通り可決承認されました。

懇親会では植田理事長が今年度の抱負を述べられ、京都府議会議員の尾形 賢氏より祝辞を頂戴いたしました。松井名誉理事長の乾杯の発声で宴に移り、和やかな会となり親睦を深め、盛会の内に鎌谷副理事長の閉会の挨拶で惜しまれつつ散会いたしました。



懇親会の様子

平成28年度事業計画

- (1) 組合組織、財政基盤の強化
- (2) 電気保安業務の推進
- (3) 電気工事従事者の技術向上のための事業
- (4) 組合員に対する福利厚生事業の推進
- (5) 京都府建設業職別連合国民健康保険組合電気支部の運営
- (6) 職業訓練法人ケーイーシー・京都電気技術専門学院との連携
- (7) 広報事業の充実とIT推進委員会の活動推進
- (8) 防災協定に基づく活動
- (9) 電気自動車用充電設備設置工事業務への取組み
- (10) 関係機関、団体との連携強化

ひ ょ う ご

兵庫県電気工事工業組合

第53回通常総代会 - 議案原案どおり可決承認 -



向山理事長

第53回通常総代会は、さる5月27日（金）午後1時から兵庫県電気工事技術会館において開催されました。

坂元副理事長の司会進行で定刻どおり開会し、金川副理事長の開会のことばの後、平成27年度中の組合員物故の方々に対して黙祷を捧げ、ご冥福をお祈りしました。

総代会に先立ち、組合功労者（23名）及び優良従業員（20名）の表彰を行い、それぞれの受賞者に向山理事長から表彰状と記念品が贈呈され功績が讃えられました。

続いて総代会に入り、まず向山理事長のあいさつの後、司会者から議長団の選出を諮り、別記の2名の方を議長に選出し議案の審議に入りました。



通常総代会の様子

「議長団」

三宮支部	クイーンソーラー	盛 康弘 氏
加古川支部	相生電機商会	相生 泰和 氏

「上程議案」

- 第1号議案=平成27年度事業報告及び決算関係書類承認の件
- 第2号議案=平成28年度事業計画（案）及び収支予算設定（案）の件
- 第3号議案=平成28年度賦課金額及び徴収方法の承認の件
- 第4号議案=平成28年度借入金最高限度額設定の件
- 第5号議案=役員選任の件
- 第6号議案=役員報酬額決定の件
- 第7号議案=組合員除名の件
- 第8号議案=本日の議決事項中、本旨に反せざる字句の訂正について
議長に一任の件

別記の8議案を議長から順次上程され、それぞれの議案について執行部から提案説明を行い、総代による質疑と審議の後、議長による採決が行われ全議案原案のとおり全会一致をもって可決承認されました。

最後に篠原副理事長の閉会のあいさつで、総代会を終了しました。

●総代会

な
ら
ん
る

奈良県電気工事工業組合

第70期 奈良県電気工事工業協同組合
第38期 奈良県電気工事工業組合

通常総代会開催



奈良県地域振興部エネルギー政策課 課長 宇都宮 弘和様

平成28年5月26日(木)10時より組合大会議室において通常総代会が開催されました。水野副理事長司会により開催宣言され、尾上理事長挨拶に続き、御来賓の奈良県地域振興部エネルギー政策課課長 宇都宮様よりご挨拶を頂きました。

その後、司会者より代議員出席状況（現在組合員数246名代議員数25名、出席者数14名、委任状11名）の報告が有り、総代会の成立が宣言されました。

司会者の指名により、奈良支部代議員 山口氏が議長となり議事が進行し、「平成27年度事業経過報告・決算報告並びに監査報告」「平成28年度事業計画（案）並びに収支予算（案）」「平成28年度借入金の最高限度額」について慎重に審議され、全ての議案が原案通り承認・可決されました。

午後12時より御来賓を迎える懇親会を開催。福本副理事長司会のもと、御来賓を代表して奈良県中小企業団体中央会桜井専務様、関西電力(株)奈良電力部部長代理 米田様よりご祝辞を賜り、和やかに懇親会が開催されました。



尾上理事長挨拶

【平成28年度事業計画】

1. 営業力強化活動の取組

- (1) 一般用電気工作物調査業務（竣工・定調）
- (2) 一般用電気工作物点検業務
- (3) 小工事処理「電気工事ホームセンター」業務
- (4) 提案型技術営業
- (5) 一般住民に安全月間に拘わることなく電気使用安全を周知

2. 技術向上の取組

- (1) 電気工事に関する全ての資格取得対策
- (2) 電気工事技能競技（全日・関西）大会準備
- (3) 低圧・高圧電気取扱い業務教育
- (4) 全国電気工事技能競技大会への取組み

3. 組合組織の強化

- (1) 組合員増強促進
- (2) 青年部活動と事業連携及び後継者育成の拡充
- (3) 内線工事研究会の充実
- (4) 電気使用ネット申請と電力自由販売への申請託送システム対応支援

4. 関係団体との取組

- (1) 電気工事士免状発行業務委託確保へ向けての努力
- (2) 災害時に於ける電気設備の「応急復旧」協定の最終局に努力
- (3) 県・中央会・保安協会・管理技術者協会・他団体と強化

5. 全日电工連事業

- (1) 第一種電気工事士定期講習
- (2) オリックス自動車オートリース

6. 福利厚生事業

- (1) 労働保険事務組合 一人親方・一括有期・雇用保険
- (2) 全日电工連（第三者損害賠償制度、業務災害補償制度、グループ共済制度、国民年金基金制度）

し が

滋賀県電気工事工業組合

第53期総代会



鹿野理事長

滋賀県電気工事工業組合第53期総代会が、平成28年5月20日（金）午後3時より「クサツエストピアホテル2階 瑞祥の間」において開催されました。

最初に、平成27年度中の組合員関係の物故者に対

し、ご冥福を祈り黙祷が捧げられました。続いて、鹿野理事長より「開会の挨拶」として、ご出席の総代の方々をはじめとする組合員の皆様に対し、日頃の組合運営へのご協力・ご支援をいただいたことに感謝のことばが述べられました。

その後、永年、彦根支部・本部の役員として尽力された安福信利氏に対し、鹿野理事長より感謝状と記念品が贈られました。表彰の後、総代会の議案審議が進められました。

まず事務局より、総代出席者数22名、総代委任状提出13名の合計35名で、総代44名の過半数を超える、総代会は有効に成立した旨の報告がありました。続いて議長選出が行われ、湖北支部の安田金次氏が選出され、議案審議に入っていました。提出された議案は慎重に審議され、全議案は原案のとおり可決承認されました。

●総代会

総ての審議が終了し、安田議長は審議協力についての謝辞を述べ、ご降壇されました。

最後に、藤本副理事長より閉会のことばが述べられ総代会は無事終了致しました。



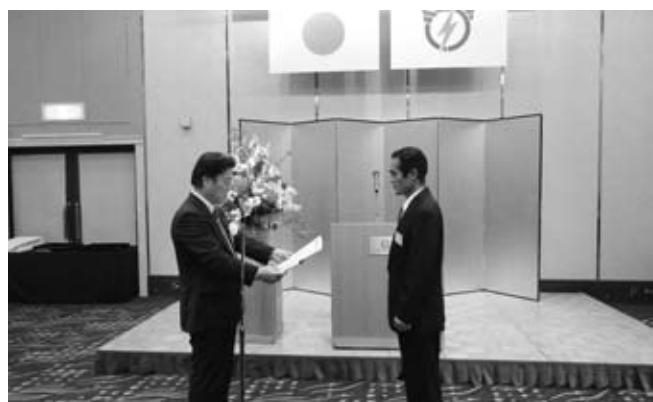
安田議長



総代会風景

平成28年度事業計画

- (1) 組織の強化
- (2) 福利厚生の充実
- (3) 情宣・広報事業の充実
- (4) 技術教育事業の充実
- (5) 内線工事研究活動の充実
- (6) 青年部の育成強化
- (7) 防災協定に伴う体制づくり
- (8) 社会貢献事業
- (9) 他府県電気工事工業組合との情報交流
- (10) 『電気工事士免状交付事務』の受託業務の安定化
- (11) 納付型奨学金制度の実施
- (12) 被災地への支援



感謝状を受けられる安福氏

わ か や ま

和歌山県電気工事工業組合

第44回通常総代会開催

和歌山県電気工事工業組合は平成28年5月27日(金)午後2時より、和歌山市友田町のホテルグランヴィア和歌山において、総代51名(委任状を含む)の出席を得て開催しました。定刻に4月より新しく着任しました坂上事務局長の司会進行のもと、冒頭に狩谷理事長より開会の挨拶が行われその中で「組合運営について最も大きな関心は財務体制の改善です。組合員の高齢化と後継者不足で組合員の減少が

止まりません。早急に脱退防止策と組合員増強が大きな課題となります。そのためにはまず皆さんに組合活動に参加していただくことが大切でありその活動をとおして社会貢献、電気工事業者の社会的地位の向上に繋がっていくと考えております。ところで組合のホームページが4月に刷新されました。ご覧いただけましたでしょうか。今後もっと温かみのある充実したものに改善して参りますのでご覧いただ

いていない方も是非ご覧下さい。

我々役員一同、一致団結して組合の発展、サービス向上に努めて参りますので皆様の一層のご支援ご協力を賜りたいと存じます。」と述べられた。

続いて当工組顧問 山下直也県議会議員からご祝辞を賜り、議案審議に先立ち、優良組合員表彰が執り行われ多年にわたり熱心かつ模範的な事業実績を積まれた優良組合員12名へ感謝を込めた表彰の儀となりました。引き続き総代会に入り議長を選出。議長団登壇の後、議案審議に入り第1号議案から第6号議案までの審議を行い、厳正に審議した結果、全案が原案通り承認されました。最後に谷本副理事長から閉会挨拶が述べられ総代会は滞りなく閉会しました。



狩谷理事長



総代会風景

平成28年度事業計画

1. 経営の安定化と社会的地位の確保
2. 電気保安の確保
3. 教育指導事業の充実
4. 福利厚生事業の充実
5. 情報提供事業の充実
6. 専門工事業安全管理活動の推進
7. 組織の合理化と業務の管理徹底



議長団



優良組合員の皆さん

●青年部/おしらせ

関西電気工事工業会青年部連合会 第6回通常総会

関西電気工事工業会青年部連合会では平成28年6月25日（土）16：55より、KKRホテル大阪において第6回通常総会を開催されました。

朝間会長が議長に選出され、議案（第1号議案～第3号議案）の審議が行われ、第1号議案2015年度事業報告及び収支決算報告書の承認の件を寺久保副会長（大阪）が発表し、続いて第2号議案2016年度事業計画及び収支予算案の承認に関する件を佐々木副会長（滋賀）が発表した。収支決算及び収支予算案は北川副会長（京都）が発表を行いました。

皆様のお蔭を持ちまして、各議案は無事に承認可決され新しい2016年度を迎える事となりました。



また懇親会では、関西電力様にもご来賓としてご臨席賜り、関西電気工事工業会向山会長様をはじめ府県工組正副理事長各位、協賛企業メーカー各位にご臨席賜るとともに各府県の青年部の皆様にも多く駆けつけて頂き、総勢出席者82名の懇親会となりました。

アトラクションでは、吉田理事（奈良）の司会で各府県のご当地問題と電気問題を織り込んだ○×ゲームを行い、会場は大いに盛り上りました。

最後は、佐々木副会長（滋賀）の中締めの挨拶で和やかなうちに懇親会を終えました。



平成28年度電気使用安全月間（関西地区）の取組み概要

[実施期間]

平成28年8月1日～8月31日（1カ月間）

[実施項目]

- (1) 地域社会に視点をおいた電気使用安全に関する啓発指導
- (2) 感震装置・避雷器の取付推進
- (3) 不良電気設備の改修工事の実施
- (4) 電気設備の安全診断の実施
- (5) 電気設備のリニューアルの推進
- (6) 電気安全啓発キャラバン隊の実施

(7) 電気工事士に対する研修の実施

(8) 200ボルト化の普及推進

[主 唱]

経済産業省

[主 催]

全日本電気工事業工業組合連合会

関西電気工事工業会

各府県電気工事工業組合

平成28年春の褒章について

平成28年5月17日(火) 京都府電気工事工業組合の瀧葉良男氏(元副理事長)が「黄綬褒章」を受章されました。

○伝達式・拝謁式 平成28年5月17日(火)

平成28年電気記念日 傘寿功労者について

平成28年3月25日(金)に平成28年電気記念日傘寿功労の表彰式が行われ、関西電気工事工業会から27名の会員が受賞されました。(下表参照)

受賞者名	
氏名	工組名
塩見真男	大阪
森本孝次	
永井治	
木田陽実	
中川健次郎	
西野正則	
澤田正幸	
尾崎豊美	
丸谷健一	
棚橋政宏	
伊藤通郎	
小林惇三	
黒崎行雄	
南川嘉孝	
平田栄次郎	京都
村田啓介	
佐々木吉一	
荻野靖巳	
早崎繁夫	
高井史郎	兵庫
若木正見	
平岡利和	
山上民造	
中尾哲朗	奈良
堀井義正	
橋本博	
小野雅朗	

(順不動、敬称略)

女性選手の応募をお待ちしております! 第2回電気工事技能競技全国大会開催要領(抜粋)

○大会テーマ

「競え!翔け!技モノがたり!目指すは熱き孤高の和!」

○開催日

[学科] 平成28年11月24日(木)

[技能] 平成28年11月25日(金)

○競技時間

[技能]

一般の部: 180分、女性の部: 150分、
高校生の部: 120分

○会場

両国国技館

○主催・主管

全日本電気工事業工業組合連合会

○共催

各ブロック電気工事工業組合連合会・
各都道府県電気工事(業)工業組合

○後援

経済産業省・国土交通省・文部科学省・
(公社) 全国工業高等学校校長協会

○選手数

[一般の部]

ブロック名	選手数(人)	ブロック名	選手数(人)
北海道	2	関西	5
東北	3	中国	2
関東	6	四国	2
北陸	2	九州	4
中部	4	合計	30

[女性の部]

全国大で5名

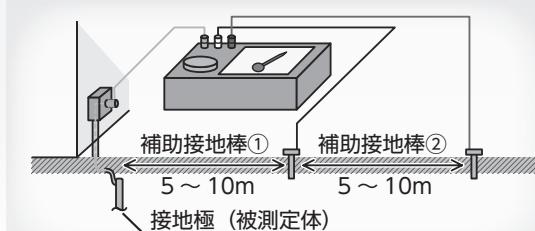
[高校生の部]

全国大で5名

接地工事施工にあたつてのお願い

■接地工事後の抵抗値確認はとても重要です!

一般的な三極式接地抵抗測定例

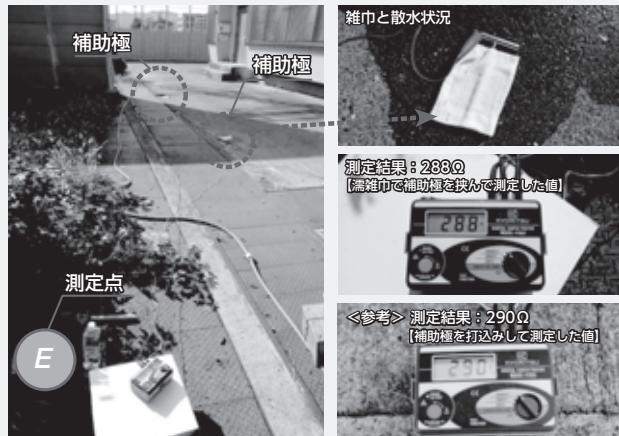


一般住宅における接地工事の要件と抵抗値

種類	抵抗値	要件
D種	100Ω以下	300V以下の低圧電路
	500Ω以下	上記に定格感度電流 100mA以下、動作時間 0.5秒以下の漏電遮断器を施設するとき

※電気設備技術基準より抜粋

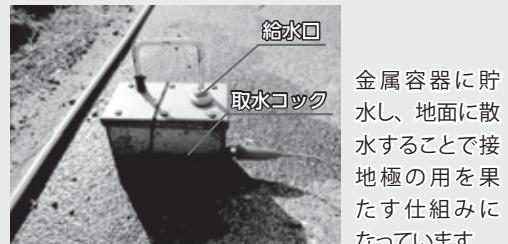
近年は、コンクリートやアスファルト舗装路面が多く、補助接地棒を打てない場合がございます
しかし、濡雑巾で補助極を挟んで設置すれば、補助極を打込みした場合と遜色ない測定が出来ます



<補足>

- ※コンクリート面に散水すると、更に効果があります!
- ※アスファルトでは効果がありません。周辺にある側溝やU字溝のコンクリート部をお探し下さい!

こんなものもあります～箱型簡易接地補助極～



■接地抵抗値を確保するには、接地極の打込み方などを工夫することで改善できます!

深く埋設する



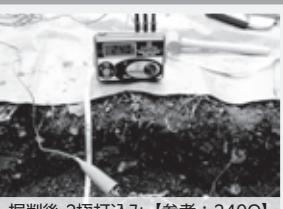
地面直打ち 1極 【参考：852Ω】

接地極を増やす



掘削後 1極打込み 【参考：403Ω】

効果あり



掘削後 2極打込み 【参考：240Ω】



掘削後 3極打込み 【参考：174Ω】

- 接地極を出来る限り深く埋設すること※で抵抗値を確保しやすくなります。また、第三者要因による外傷（破損や除去）での不具合リスク低減にも繋がります！

※接地工事の種別や施設条件によっては埋設深さに規程あるものがございますのでご注意下さい!
(人が触れる恐れのある場所のA種、B種では、75cm以上の埋設が必要など～内線規程～)

- コスト面の課題もありますが、接地極を連結して増やす・採寸の大きいものを使用することで抵抗値を確保しやすくなります!また、導電性コンクリートや接地抵抗低減剤の使用についてもご検討下さい。

近年、新增設における不適合工事の内訳の約8割が接地工事不良であり、年々増加傾向にあります。
確実な工事と測定の実施により、接地工事不良の撲滅にご協力をお願いします!

調査センターだより

大阪電気安全サービス

池田調査センター長

細 江 正 明



池田調査センターは平成22年11月に「電気安全調査」の委託先機関として発足しました。今年で5年を迎えています。

大阪府北部の池田市・箕面市・豊能郡能勢町・豊能町のエリアを、センター長と調査員6名で調査に取り組んでいます。

私達の調査エリアには、17万の需要家口数があります。

近年、箕面市は彩都や箕面森町など大規模の住宅開発が行われ人口増加が見られますが、逆に農山村の能勢町・豊能町は、人口減少が進み、学校の統合が行われている状況です。

池田調査センターの皆さん



定期調査は、年間平均4万2千件、竣工調査は5千件について電気設備技術基準に適合しているか調査させていただいております。

現在は2順目に入っており、お客様への知名度も少し上がり、信頼されるセンターを目指しています。

電気を、安全に安心して使用していただけるよう現場でのコンサルや親切丁寧な電話応対に心がけて、業務に取り組んでいます。又、電気の自由化や委託範囲の拡大など、新しい知識の習得にも、調査員と共に切磋琢磨していきます。

私達の職場は、高齢者の集まりです。健康と安全を最優先に考え、さらに業務精度を上げるよう取り組んでまいります。

今後も、皆さまのご指導よろしくお願いします。





全 国 温 泉 紀 行

滋賀県電気工事工業組合 副理事長 藤本 一矢

50歳を過ぎる年齢になった頃、お酒も飲めずゴルフも下手な私に何か趣味は持てないかと思っていた頃、友人が日帰り温泉は楽しいよと教えてくれてそれではと友人の勧めてくれる日帰り天然温泉に、家内と行ってみたのがきっかけです。以来、約500湯は制覇したと思っています。私の住んでいる滋賀県は全国的にみても天然温泉の少ない所で、県内はすぐに完了。そういううちに、ある温泉で、東海・中部・北陸・近畿・山陰地方の天然日帰り温泉200湯以上と提携した本と出会い、家内と挑戦することにした。

始めてみると、その地方の様々な文化や食と出会い、非常に楽しい日々となった。その提携した本には、入湯したらその証明の代わりにそれぞれの温泉で台紙にその温泉施設のシールを貼ってくれる。それを増やすのが又楽しみとなり、遠い近い好き嫌いは関係なく、シール集めの為に温泉を巡る事となった。県別に私個人の見解を述べると、滋賀県は東の三重県側の山沿いが良い泉質の温泉が多い。三重県は反対に西側の山沿いに温泉が多く、海沿いは温泉は出ないようである。

岐阜県は一番天然日帰り温泉が多くどこも泉質は非常に良い。東海北陸縦貫道沿いは温泉の宝庫であ



蔵王温泉(山形県)

る。特に下呂温泉から北部の高山・飛騨・平湯・奥飛騨・新穂高の辺りは素晴らしい泉湯量が豊富で感動する。和歌山・奈良県は、数はどちらかと言えば少ないが、山間地に温泉地が多くたどり着くのに難儀するが、入浴すれば疲れも吹き飛ぶほどいざれも名湯であると思う。

石川・福井県は有名な温泉地が多いが、入浴してもあまり温泉らしさを感じないが、このあたりも、やはり山の方に入るほど温泉らしさを感じさせる泉質が多いように思う。富山県の立山の室堂平の「みくりが池温泉」は、標高2410mの日本一高い温泉地にあって小さい浴室だが源泉の地獄谷を眺めながらの入浴は感動ものである。基本的に日帰り温泉と決めたので、行く方角を決めたら、日帰りで2から3湯目的の温泉を決めて、車で高速道路を使い疾走する。長野・富山県とかだと1日で600キロ以上走ることもたまにある。

そういううちに、近隣の温泉はほとんど行きつくてしまい、全国に目がいくようになり、ある年はゴールデンウイークを利用して、東北方面に行くことにした。滋賀から新潟に入り1泊、翌日は山形県の蔵王温泉を経由して青森県の三沢温泉で宿泊、ホテルでフロントに温泉の事を聞くと、三沢市は日



恐山(青森県)



湯原温泉(岡山県)

帰り温泉だけでなく銭湯もすべてが天然温泉のこと。三沢は米軍基地だけの印象しかなかったのだがさすが東北と思った(三沢市は桜前線が到達し夜桜が非常に綺麗であった)。しかし翌日さらに驚くことを体験する事になった。それはみなさんご存知の「恐山」に観光でいったところ園内に何箇所も入浴場があるではありませんか。これは入浴せねばとあわてて入浴。その気持ちよい事は、まるで天国すばらしい完全100%の天然温泉であった。その日は、取って返して八甲田温泉郷の酸ヶ湯温泉に入湯。ここは雪が降るといつもテレビニュースで積雪の報道に使われているほどの豪雪地帯に在り(その日も残雪が2m以上あった)、木造の伝統ある建物に男女混浴の大浴場に入浴する。その日のうちに、山を下り奥入瀬渓谷から神秘的な趣の十和田湖をめぐり、仙台市に向け東北自動車道を爆走(途中平泉にも立ち寄る)。翌日秋保温泉で入浴。日光東照宮で観光後、富士河口湖温泉で宿泊したがあいにくの雨の為富士山は拝めなかった。翌日長野県の温泉に入りつつ帰宅。4泊5日の強行軍で、走行距離約3000Km、非常に疲れた大いに反省する。

その後も、中国自動車道(武蔵の里、奥津温泉)からしまなみ街道を渡り、松山(道後温泉)から四国地方をめぐり、香川県(大歩危温泉)を巡り帰宅。

ある温泉で、こんどは西国33ヶ寺巡り「つるすべ温泉湯回り」とゆうものを見つけ、これは良い理由が出来たとばかりに、休日は1番札所から、必ず順番に回る事にした。やり始めると寺



道後温泉(愛媛県)

巡りの方に夢中になり、1日に3~4ヶ寺巡る事もあり、約半年ほどで33ヶ寺を完了してしまった。疲れられた一反省。

まだまだ話はつきないが、温泉の良し悪しは本人の体の感覚で決まって来ると私は思う。浸かったときに「ああ気持ちいい、癒される」と思う気持ちが一番だと思う。東北や北海道、九州等、火山の多い地域は温泉が多いが良泉も多く私は大好きである。温泉巡りを始めてから風邪も滅多にからなくなり大病にも無縁になったような気がするし、家内との会話も同一の話題や目的ができ家庭円満になったようだ。気のせいだろうか・・・・。



かるかや温泉(岐阜県)

でんせつ

発行日／2016年8月 第182号

発行／関西電気工事工業会(2府4県)

大阪市北区本庄東2丁目3番38号

TEL 06(6371)5534・FAX 06(6371)2338

発行人／向山 和義 事務局 土田 忠正

でんせつ編集委員会	
委員長	井上 宜清
委員(大阪)	小森 敏鑑
委員(京都)	森川 賢悟
委員(兵庫)	坂元 宣之
委員(奈良)	福本 幸一
委員(滋賀)	藤本 一矢
委員(和歌山)	吉川 幸夫

発行部数 7,500部 年4回(1・4・8・11月)発行

2016

NO.3

平成二十八年夏号（季刊発行）

発行所：関西電気工事工業会